

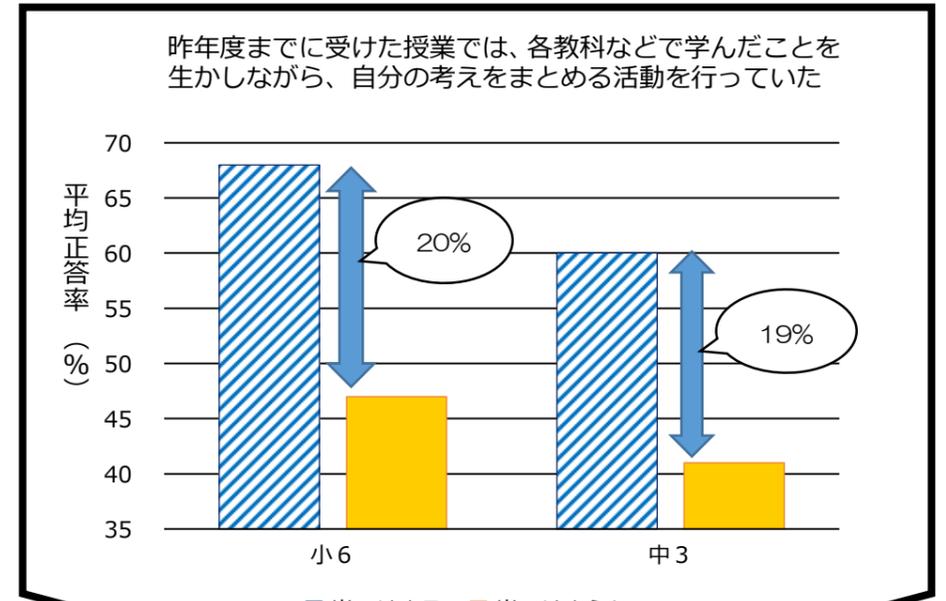
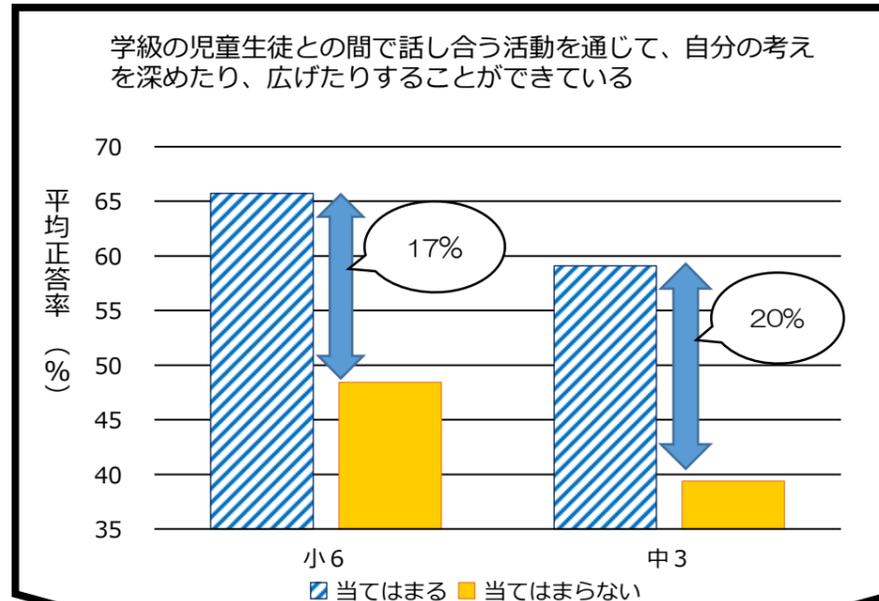
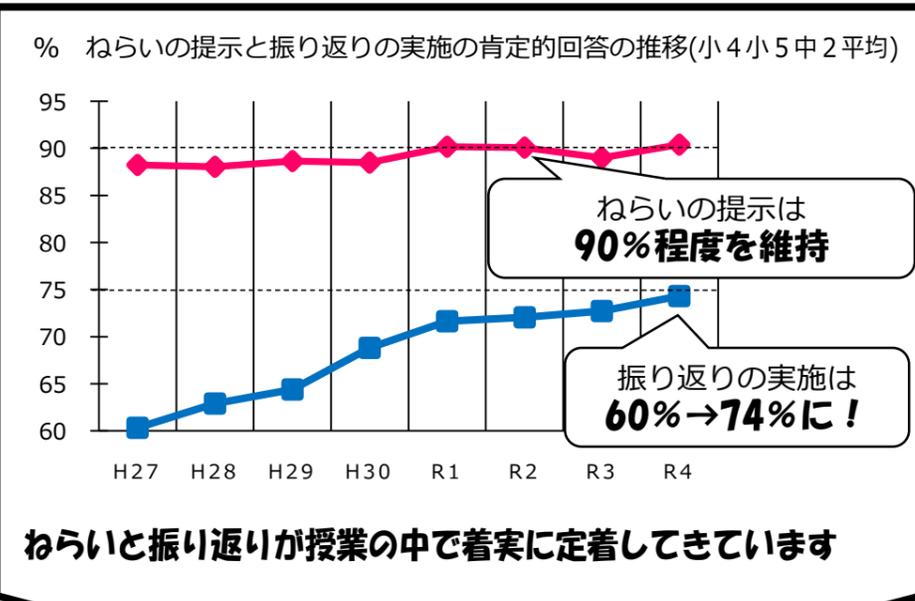
* 授業改善に向けて *

調査結果から

●ねらいの提示が定着しています

●話し合う活動は学びを深めることにつながっています

●考えをまとめる活動は学習の定着にもつながっています



グラフの見方：児童生徒質問紙の4段階回答のうち「1当てはまる」「4当てはまらない」と回答した児童生徒の平均正答率の関係を示しています。

授業のポイント

児童生徒の興味関心を高めるねらいを提示する

- 子どもたちの言葉や気づきを取り入れる
- 分かりやすい言葉で示す
- 効果的なタイミングで提示する

必然性のある話し合い活動を設定する

- なぜ話し合うか、何のための話し合いかを明確にし、目的意識をもった活動にする

考えをまとめる活動を意図的・計画的に設定する

- 単元のゴールを見据えて活動を位置付ける
- ICTは必要な場面を選んで活用する

※授業のゴールに応じて学習活動を設定します

次の授業へ

児童生徒が学びを振り返る場面を設定する

児童生徒が、自分の学びを実感し、確認できる振り返りを!

どれも「とち介の学び〜ゴールを見すえた授業づくり」とつながります

→「とち介の学び」

